



龍田東部太鼓台通信

令和元年度
1号

令和元年6月
発行者 龍田東部太鼓台
発行責任者 柿本 規行
編集 広報部

御挨拶

新緑の候、皆様方におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、龍田東部太鼓台の運行、運営に際し、自治会及び地域の皆様方の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度も龍田東部太鼓台の会長をさせていただきます。引き続きよろしく願います。

会長2年目の年になりました。新たに会員になってくれた若手メンバーと共に力を合わせて頑張っていきます。新しい力が新しい良い風を運んでくれると思っています。先輩方が培ってきた伝統、東部太鼓台の未来を若手メンバーに伝えていき益々の活性化を目標に取り組んでいきたいと思っています。新たなことを一つ一つ覚え、一年間を通してやっていくことは大変なことと決断して一人で出来ることではありません。周りの皆の協力なくしては出来ないことです。龍田東部太鼓台一同、昨年のご指摘などの反省と経験を活かし、活気のある祭作りにいそいそと進んでいきたいと思っています。そして、東部太鼓台だけではなく、龍田青年団、北部祭実行委員会と3つの団体でよく話し合い協力してこの龍田の街を、斑鳩の町を盛り上げていきたいと思っています。皆様方にもお掛けすることが多々あると思っております。御指導、御鞭撻を頂き御理解、御協力の程よろしくお願致します。

龍田東部太鼓台
会長 柿本 規行



龍田神社より

御代替わりの諸儀式が肅々と執り行われ、新しい「令和」の御代となりました。

平成は国内では戦争のない平和な時代でしたが、大きな災害に幾度となく見舞われ、心痛む日々多く自然の恵みの有難さ・厳しさを痛感した時代でもありました。

令和元年も微力ではありますが、お祭りを通じて地域づくりの一端を担えるよう神職・役員関係者一同頑張っておりますので氏子皆様のご協力よろしくお願致します。

今年の予定ですが左記の通りとなります。

- 七月十三日(土)風鎮祭・千燈明
- 十月十二日(土)秋季大祭前夜祭・稚児祭

十月十三日(日)大祭・神楓祭・神幸祭
例年、風鎮祭では多数の子供達が参加されますので、子供みくじ・お守・令和の記念給馬もご用意いたします。

どうぞ皆様お揃いでご参拝下さいます様お願ひ申し上げます。

龍田神社 宮司 福原 敬子



龍田青年団より

平素は、龍田青年団の活動に御理解、御協力を頂きまして誠に有難うございます。

昨年も夏祭り・秋祭り共に、地域の皆様の多大なる御理解と御支援により盛大に執り行う事が出来まして誠にありがた、厚く御礼申し上げます。

このたび、龍田青年団の団長を仰せつかりました染葉久仁夫と申します。団長という重責を担う事となり身が引き締まる思いでございます。昨今、日本中で様々な事件、事故、災害や高齢化に対する対策等、地域コミュニティの結束が問われる時代になってきていると感じております。そんな中で、龍田地区の夏祭り、秋季大祭がある事により、世代を超えた繋がり、結束をより力強く確立できる場であると思っております。

このような行事を、龍田東部太鼓台の皆様、北部祭実行委員会の皆様と協力しながら盛り上げて行き、地域の活性化に繋がればと考えております。

また、太鼓台を通じて、若い方たちにも、もっともっとお祭りの10年後、20年後楽しさ、伝統に興味を持って頂き、受け継いでいける様、活動したいと思っております。団員一丸となって頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方の御理解、御協力を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。

龍田青年団
第四十六代 団長
染葉 久仁夫



北部祭実行委員会より

若葉の頃、皆様におかれましては、益々御健勝の事と存じます。

平素は、北部祭実行委員会の活動に御理解、御協力を賜りまして有難うございます。

さて、この度北部祭実行委員会会長に就任いたしました安本大将です。よろしくお願ひ致します。

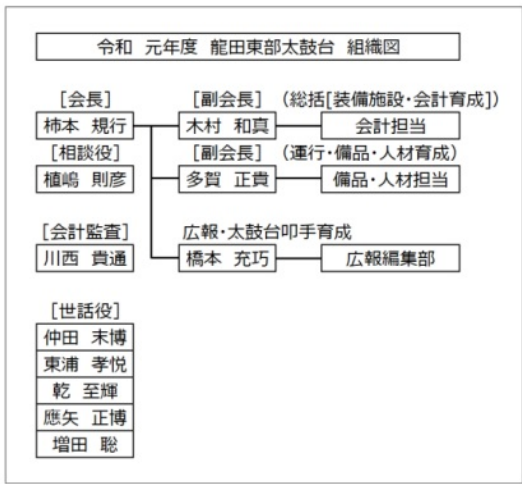
私が子供の頃は、全国的にお祭りが盛んで参加者も多くにぎわっておりました。しかし、私が役員に指名された頃にはお祭りブームは低下。

近年では担ぎ手不足に悩んでおります。これからは、より多く皆様の御参加を賜りたいと節に願っております。

この秋祭を通じて、より多くの方々と交流を深め地域の活動に貢献していきたいと思っております。何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

北部祭実行委員会
会長 安本 大将





《 役員 今年の抱負 》

去年に引き続き副会長を勤めさせていただきまず多賀正貴です。

昨年度は祭前に不注意で足を怪我してしまい皆様にご迷惑をかけてしまい大変申し訳ございませんでした。

今年はず年の祭で出来なかったことが多々ありますので、東部太鼓台 皆の力を合わせて担ぎ手・乗り子・見に来てくださる皆様・他沢山の方に楽しんで愛され喜んで頂けるように、東部太鼓台一丸となって盛り上げていきます。

今年も皆様と連帯感、達成感を感じたいと思っております。

精一杯頑張っていきますのでご支援、御協力のもと皆さま宜しくお願い致します。

副会長 多賀 正貴

「木村和真」です。
 「太鼓台を支えるもの」が人ならば、「少子高齢化」と言われている中、斑鳩町も例外ではなく、人口ピラミッドが「ひょうたん型」になっているのが現状です。そればかりか、一世帯あたりの人口が三人を切るという事が「核家族世帯の増加」を顕著に物語っています。私の同級生の中にも、独立して町外に居住している人がたくさんいます。彼らが里帰りしてき時・・・「秋祭りを目的に里帰りできる」ような環境を維持することが、「龍田東部太鼓台」の役割ではないかと思えます。また、旧家の方ばかりでなく、新しい気持ちで龍田に引っ越された方を、温かく迎え入れる「懐の深さ」も要求される事と考えております。
 「人が太鼓台を支える」「人を太鼓台が支える」。お互い支えあつて令和最初の秋祭りを盛り上げていきましょう。今年度もご支援の程よろしくお願いたします。

こんにちは！
 東部太鼓台 担ぎ手通算7年目の辻錦樹です！今年から広報の補佐を担当させていただきます！7年目に初めて肩書きです。今は右も左も分からず、見て学ぶ事が多いと思いますが、精一杯励みます！

持ち前の若さを活かし、20代の目線で多くの方に東部太鼓台の魅力を広くお伝えできるよう尽力しますので、何卒よろしくお願いたします。

また、今年の秋祭りは記念すべき令和元年と言うことで今まで以上に張り切ります！ 皆さまお楽しみに！

副会長 木村 和真

広報部 辻 錦樹

年間行事予定

7月

10月

12月

7月13日(土)
 風鎮祭・盆踊り



10月12日(土)
 10月13日(日)
 龍田神社秋季大祭

注連縄(しめなわ)
 製作・奉納

【編集後記】

平成が終わり、新たに令和がスタートしました。
 今回、令和元年号を発行するにあたりまして、広報部員が全員未経験・初という人材でのスタートとなりました・・・慣れない事の連続で、時間もかかり、まだまだ未熟なところがございますが、寛大な目で暖かく見守っていただきたく思っています。
 楽しく、明るく、編集していきたいです皆様、ご協力よろしくお願致します。

(広報部長)

来年度の東京オリンピックに向けて、各団体の動きがより活発となつているのが感じられます。種目によっては、国粋の「オリンピック出場権」をかけて、世界と競い合つております。約半世紀をかけて日本にオリンピックが帰ってきました。日本をもっと盛り上げていきましょう!!。

(K)

「Tシャツリニューアル予定のお知らせ」
 本新しい年号になつたからという訳ではございませんが、年度はTシャツをリニューアルしようと画策中でございます。現在、デザイン作業中です。
 完成次第発表させていただきますが、予定では9月初旬発売予定をしておりますので、よろしくお願致します。